

# 災害の教訓を 未来に伝える

自然災害が起きた場所には、  
その災害を記した石碑が建っていることがあります。  
それは、将来起こるかもしれない災害に備えるため  
先人達が残した、わたしたちへのメッセージです。

## ①『自然災害伝承碑』とは

- ◆ 過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害などの様相や被害の状況などが記載された石碑やモニュメントのことです。
- ◆ おもに被災場所に建てられており、それらを地図に表すことで地域住民への自然災害リスクの認識と防災意識の向上に役立つことが期待されます。

取組の きっかけは西日本豪雨 坂町で撮られた1枚の写真



撮影:大阪府警察

災害救助活動を行う大阪府警。再び被災した小屋浦地区の住民の多くは、石碑の存在は知っていたが、碑文の内容はあまり知られていなかった。



明治40年の豪雨による洪水・土石流被害を伝える「水害碑」



# 自然災害伝承碑の地図への表示

国土地理院では、令和元年3月に新たな地図記号「自然災害伝承碑」を制定し、地図に掲載することで、災害教訓の周知・普及に取り組んでいます。

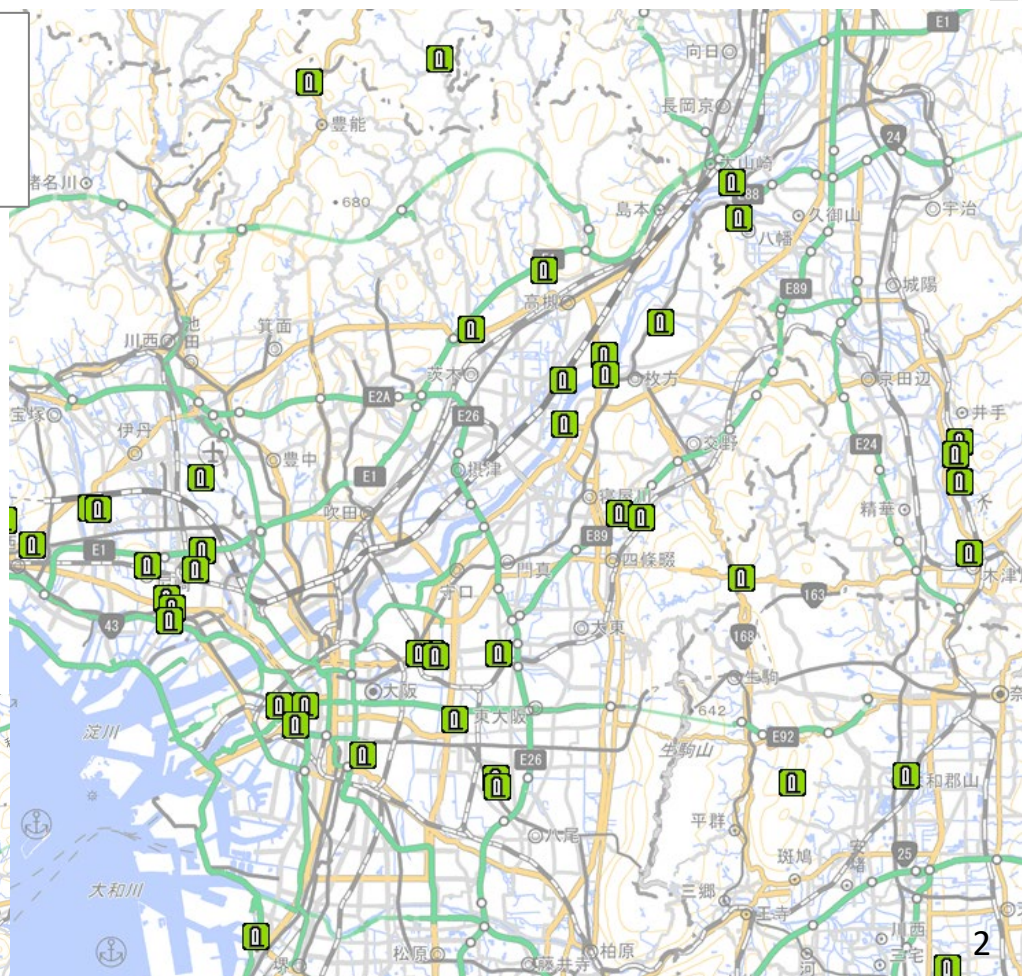


## 公開基数(都道府県別)

	都道府県	基数
1	岩手県	162
2	高知県	96
3	神奈川県	93
4	宮城県	87
5	長野県	82
6	広島県	81
7	三重県	79
8	愛知県	76
9	静岡県	74
10	兵庫県	72
	～	
34	大阪府	23

## 大阪府域の 自然災害伝承碑 (23基)

各市町村	基数
大阪市	8
高槻市	3
枚方市	2
茨木市	1
寝屋川市	3
東大阪市	3
その他	3





# 地理院地図での表示例



地理院地図上のアイコンをクリック  
すると伝承内容を表示

## 「大塚切れ洪水記念碑」

淀川大塚切れ 大阪府高槻市大塚町三丁目



## 「赤井堤記念碑」

明治18年洪水 大阪府寝屋川市木屋元町



■地理院地図 <<https://maps.gsi.go.jp/>>

■自然災害伝承碑についての各種情報紹介ページ

(国土地理院 自然災害伝承碑のページ) <<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>>



地図への掲載には、**市町村のみなさまからの申請**が必要です。

**新たな伝承碑の建立**や、地図に**掲載のない石碑の情報**がありましたら担当までご連絡ください。

管轄：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

●国土地理院 近畿地方測量部

連絡先 06-6941-4507 (代表)

e-mail: [gsi-denshou-06-kk@gxb.mlit.go.jp](mailto:gsi-denshou-06-kk@gxb.mlit.go.jp)